

木野下地域の次世代育成事業

青梅市 木野下自治会

1 事業の概要



どろんこ運動会（玉入れ）の様子

【事業の目的】

当自治会では、子供達が地域活動に興味を持ち、地域住民同士の絆を大切にする人となってくれるよう働きかけ、地域の未来を担う次世代として育成することが課題となっている。

そこで、地域に多数存在する田んぼを生かし、日頃どろんこになって遊ぶことが少ない現代の子供達に、どろんこ遊びや田植え、米の収穫を通して自然とふれあう経験を設け、地域ぐるみで子供達の豊かな人間形成を育む。

【事業の内容】

- 実行委員会の設置
- 実行委員会による企画会議の開催
- ボランティアの募集
- チラシを作成し、全世帯へ配布して周知
- どろんこ運動会
- ・地元農家及びボランティアの協力を得て、田植え前の田んぼを利用して親子参加のどろんこ運動会を実施
- 田植え
- ・どろんこ運動会で使用した田んぼを使って親子参加による田植えの実施
- 収穫祭
- ・農家の協力を得ながら自らが植え育てた米を収穫し、その一部を提供していただいて収穫した米を食べる収穫祭を実施
- 反省会と次年度に向けた課題の整理



どろんこ運動会（フラッグ取り）の様子

2 事業の効果

自らが植えた稲を育成していく中で、子供達からかかしを作りたいと意見が上がり、実施することとした。かかし作りには地域住民から竹や衣類の提供があり、農家から設置の了承も得られて、地域団体と協力のもと作成できた。子供達が地域の農業に目を向けるきっかけをつくることができた。地域で青少年育成の取組を実施することで、地域住民による子供の見守りにもつながり、有意義な事業となった。



どろんこ運動会(障害物競走)の様子



子供達が自らの発案でかかしをつくり畑に設置

3 事業の主な費用

田んぼ提供と田植え指導者への謝礼金
運動会の競技用材料、参加賞購入費
稲刈り・収穫祭の材料購入費
チラシ印刷経費
打合せお茶代



鎌を使用して稲刈りを行っている様子



未就学の子供も稲刈りを手伝う様子